

令和4年7月6日（水）

今日は、平成30年7月6日の西日本豪雨災害発生から4年目になります。正午に犠牲になられ方に対して、黙とうを捧げました。呉市は、関連死を含め県内最多の29人が犠牲になるなど、甚大な被害を受けました。今週は、「呉市学校防災週間」として、「平成30年7月豪雨災害」を教訓に、命の尊さを学び、自然災害から自分の命は自分で守る意識をより一層高めるとともに、災害の記憶を風化させることなく次代へ継承していくことを目的に、各学校で防災に向けた取組を行っています。ご家庭でも、4年前を振り返り、防災について話をしてください。

曲に合わせてカスタネットを叩く1年生



8人がいつも楽しく授業をしています



タブレットでアンケートに回答する2年生



タブレットの活用はためになります



図工でフォトフレームを作る3年生



フレームの飾りを粘土で作っていました



算数で図形の書き方を学習する4年生



コンパスや三角定規を上手に使っていました



国語のまとめのテストを行う5年生



ビデオ視聴し、防災学習を行っていました



家庭科でソーイングをしていた6年生



型をとって小物作りに挑戦していました



半旗を掲げました



給食は、防災メニューでかんパンが出ました

